

小出地区まちぢから協議会 令和3年度第2回運営委員会 議事録

1 日時・場所 令和3年10月28日(木) 19時00分から21時05分まで
小出地区コミュニティセンター 大会議室

2 委員の現在数及び出席者数

委員数40名 出席者数25名

(出席者) 矢野福德、高木英明、堀江朝昭、大谷みち子、齋藤賢一、五十嵐清夫、中尾俊之、
□野久雄、佐藤次男、宇尾野政徳(齋藤賢一代理)、鈴木暹、齋藤里美、野中実、
米山稔、相田利光、鈴木裕、佐藤瓊介、石井義雄、穉津靖子、野崎治男、杉山正
明、野中良幸、村越安芳、井上寿子、林俊樹、(敬称略)

(欠席者) 石井秀穂、会見春雄、川口雄一、田邊裕子、吉崎直人、菅琴枝、山澤克己、毛利
和夫、岡崎文江、宮田昌治、金子暁子、須藤功、吉澤勇(敬称略)

(市より) 渋谷主任

3 議事の経過の概要及びその結果

(1) 地域コミュニティ審議会からの答申

・地域コミュニティ審議会は茅ヶ崎市の附属機関で、各まちぢから協議会の活動状況について、
認定要件を満たしているかを確認し、活動への助言を行っています。令和3年7月1日に令和
3年度第1回地域コミュニティ審議会が開催され、小出地区まちぢから協議会の活動状況等
について担当職員の渋谷から報告を行いました。提出した資料は令和3年度定期総会で使用した
令和2年度事業報告・収支決算及び令和3年度事業計画・収支予算等です。この審議会から市
長への答申がございましたので、小出地区まちぢから協議会の運営委員の皆様にも共有します。

(渋谷)

・渋谷主任から資料に沿って、説明がありました。
・補足として、当日口頭でやり取りがされた内容としては、小出地区まちぢから協議会の一部
の部会の活動報告が「通年で活動」という記載になっており、この実態を確認したいという質
問がございました。今後、活動報告の記載方法についても今後の検討課題と思われま

(2) 令和4～5年度任期の公募委員の募集

・(1)でお伝えした認定要件には公募委員が入っていること、または公募委員の募集を行っ
ていることが挙げられます。そのため、現公募委員の任期切れとなるタイミングでこれから
(渋谷)

・渋谷主任から資料に沿って説明がありました。

⇒承認されました。

(3) 各部会の活動報告

○自治会長部会

・高木部会長から資料に沿って説明がありました。
・自治会長部会の位置づけについて、小出地区自治会連合会と小出地区まちぢから自治会長部
会の位置づけはどのようになっていますか。(佐藤瓊)

→自治会長部会の目的を位置付けている部会規程を次回で配布しますので、その際に確認しま

しょう。(渋谷)

・小出地区まちぢから協議会規約第6条にある委員について、(1)で小出地区自治会連合会の全自治会という表記になっています。小出地区自治会連合会は小出地区まちぢから協議会とは別の組織であり、小出地区の全自治会と表記すれば良いのではないですか。規約の改正は運営委員会の議決事項ではありませんので、意見としてお伝えします。(石井義)

→意見として、いただきます。(矢野)

○防災部会

・堀江部会長から資料に沿って説明がありました。

・(2)の各自治会の日程欄に「・下寺尾自治会 R3.11.20(土)」を追記。

・(3)のスマホ教室開催日を「R4.1.30(日)」に修正。

・小出地区全図の発行について、2部配布を希望します。自治会の境界線は見直しますか。

(鈴木裕)

→2部配布は希望として、承りました。自治会の境界線は見直す予定ですので、自治会長のご協力をいただきたいと思います。(齋藤賢)

・市で把握している自治会の境界線は各課でバラバラなので、この発行を機会に統一していただきたい。(相田)

→正しい境界線は市内部でも共有していきたいと思います。(渋谷)

→時期については、現時点では今後検討して詰めていきます。(齋藤賢)

・この発行に要する費用はどのように賄いますか。財源はありますか。(石井義)

→費用をどのように賄うのかは、特定事業助成金を使うことも選択肢に入れて、検討していきます。(矢野)

○コミセン部会

・大谷書記から資料に沿って説明がありました。

・「リユートの世界へ」は衆議院選挙のため、11月7日(日)開催となりました。(大谷)

○社会福祉部会

・五十嵐部会長から資料に沿って説明がありました。

○下寺尾遺跡部会

・宇尾野副部会長から資料に沿って説明がありました。

・令和4年1月23日に開催する第3回遺跡講座はまだ空席があります。(宇尾野)

○小出小学校150周年記念事業部会

・鈴木暹部会長から資料に沿って報告がありました。

・令和5年5月に150周年を迎える小出小学校では、小学校を中心に150周年記念事業を行う予定です。その実行委員会の準備組織が校長、教頭、PTA会長、まちぢから協議会代表で立ち上がりました。このまちぢから協議会代表には役員会の代表として鈴木暹が参加しております。(鈴木暹)

・150周年事業を終えた後のピアノの置き場所については、今後の検討課題となっています。修復ピアノの基金も学校へ引き渡すことができないか検討していきたいと考えています。(鈴

木暹)

→学校に基金を渡すとしたら、その基金は学校が今通常使っているピアノの修繕にも使えてしまいませんか。(佐藤次)

→それは使用できません。(鈴木暹)

○子ども育成部会

・子ども育成部会は長い間活動を中止していました。現在活動を再開し、今後どのような事に取り組んでいくかを検討しています。まずは、見守り隊、校外委員、推進協と連携して見守り活動の強化に取り組もうと検討しています。そして、子どもの居場所づくりに関する取り組みも検討しております。(斎藤里)

○七曲県道整備部会

・引き続き、七曲県道の歩道整備を目指し、関係機関等との調整を行っています。(中尾)

(4) その他

・規約第6条の委員で委員の位置づけがされていますが、部会長の位置づけが確認できません。説明していただきたいです。(鈴木裕)

→規約上での位置づけはされているものと認識しておりますが、部会規程が手元にないので、次回運営委員会で部会規程を配布して、ご説明します。(渋谷)

・「小出」交差点の信号機に関する要望書について、現状を報告していただきたいです。(鈴木裕)

→小出地区自治会連合会の永澤前会長から話があって、交差点の歩車分離を目指すための話が始まりました。10月の小出地区まちぢから協議会の役員会では、歩車分離の方向で進めていくことが確認されましたが、現在、地元自治会の意向が確認できていないので、確認でき次第進めていきたいと考えています。(吉野)

・「小出」交差点の信号機に関する要望書の文案ができたことは把握しています、今後の対応をどのようにしていくのかを教えてください。(石井義)

→現在、調整中です。引き続き地元自治会も含めて調整していきます。(矢野)

・八街で子どもが巻き込まれる痛ましい交通事故がありました。それを受けて、茅ヶ崎市ではどこを危険個所として、捉えているのかを知りたいです。(鈴木裕)

→教育委員会に確認して、次回運営委員会で報告します。(渋谷)

・湘南ライフタウンの市境問題について、小出地区まちぢから協議会としての何か考えは持っていますか。(鈴木裕)

→政治的なことですので、まちぢから協議会としての考えはありません。(矢野)

・次回の運営委員会については、開催日は未定です。余裕を持って事前に通知します。(渋谷)

→年度当初に配布されたスケジュール表は白紙状態ということですか。(鈴木裕)

→11月については白紙です。(渋谷)